



福岡市認知症フレンドリーセンター



人材バンク ORANGE TALENT 星フライヤー



くら寿司スタジアム堺



安川電機 やすかわくんと

北九州市議会議員の元気もりもり森ゆみ子です。新しい年をお迎えになられた事と存じますが、いかがお過ごしでしょうか。

昨年は非常に暑い夏が長く続き、秋を楽しむ間もなくあっという間に冬になり、例年並みに寒い毎日が続いております。夏の終わりころには少し夏の疲れが出て、久しぶりに風邪をひいたりしましたが、とても元気に活動を続けることが出来ております。

我がまち北九州は、週末のイベントが増え元気な雰囲気がありますが、実際は道や公園には雑草が茂り、皆様にもご迷惑をお掛けしております事を、本当に申し訳なく思っております。限りある予算をどこにどのように振り分ければよいのか、来年度に向けて、要望を重ねております。

今年も元気もりもり、皆様に住んでいてよかったと思っ頂ける北九州になるよう、力を尽くして参ります！（年賀状をお出しすることは法律で禁じられております。ご無礼をいたします事、何卒お許し頂きますようお願い申し上げます。）

北九州市議会議員 **森 結実子**

北九州市を
住んでよかったと
思える街に



本会議報告
令和6年度の
決算でした。

歳入総額	6,198億円 (対前年度比97億円増、過去3番目の規模)
歳出総額	6,159億円 (対前年度比89億円増、過去3番目の規模)
実質収支	18億円の黒字 (歳入から歳出と翌年度への繰り越し財源を除いたもの)
市債残高(市の借金)	1兆2,057億円 (対前年度比82億円増)
財源調整用基金残高(市の貯金)	344億円 (対前年度比32億円減)
健全化判断比率	実質公債比率:10.6%(対前年度比0.5%増) 将来負担率:143.0%(対前年度比0.2%減)

市税等は増収したものの、物価高の影響や人件費、公債費などの歳出の増加が市税等を上回りました。引き続きの強い危機感を持って財政運営に取り組む必要があります。

質疑内容と答弁

1 保育園の園庭の遮光ネット等の助成について

森:猛暑により外遊びが制限されている現状と、園庭の遮光ネット設置の重要性を訴えました。外遊びは子どもの心身の発達に不可欠であり、園からも助成を望む声があることから、市に対し「早急に遮光ネットを望む全園に助成できるよう、予算を多く確保すべき」と求めました。

子ども家庭局長:外遊びの重要性を認めつつ、現場の要望を踏まえ今年度(令和7年度)から遮光ネット等の支援を開始したと答弁。選定した10施設からは、気温が約4℃低下するなど効果を実感する声が上がっていることを報告しました。今後も猛暑が予想され、他の施設からも要望があることから、今年度の事業効果を丁寧に確認した上で、今後の対応(予算拡充)を検討すると前向きな姿勢を示しました。

森:日なたと日かげで最大10℃の差があった事例を挙げ、市の「こどもまんなかcity」として来年は望む全園に助成できるよう、さらなる予算確保を強く要望しました。



2 障がい者に対する持続的なサービス提供について

森:人材不足により障がい者がこれまで受けられたサービスを受けられなくなる事例が増え、基本的な人権さえ守られなくなるのではと強く懸念し、サービスの担い手が足りているか調査と、持続的なサービス提供のための対策を求めました。

市長:障がい福祉サービスの持続可能な提供が重要課題と認識し、国の調査で過去15年間で利用者数が3倍に対し職員数の伸びは2倍にとどまる状況を提示。北九州市でも介護・福祉分野の有効求人倍率が3.65倍と人手不足が顕著で、人材不足の理由として賃金面や休暇の取りにくさが6割超であることを明らかにしました。国への処遇改善の要望に加え、ICT機器導入による業務負担軽減の補助(63件実施)や、企業と連携したネットマッチングサービス「スケッター」の活用を進めていると説明。また、強度行動障害支援者向けの専門研修など人材育成にも注力し、引き続き国への働きかけや事業者の声を聞きながら取り組むと答弁しました。

森:この問題は緊急性が高いとし、他局の施策(例:奨学金返還支援補助金)を横断的に活用するなど、「北九州でヘルパーをやりたい」と思える新たな政策を打ち出すよう要望しました。

その他に市立医療センターについての質問もいたしました。





本会議報告
**補正予算が
 上程されました。**
補正予算は113.5億円

1. 令和7年8月の大雨に伴う災害復旧
2億1,200万円

- 農地等60箇所、林道等49箇所を復旧 1億5,270万円
- 崩れた崖2箇所を復旧 2,100万円

2. 年末を控えた臨時的な生活者支援
1,000万円

- 食料支援を通した生活者支援 500万円
- 子ども食堂を通した支援 500万円

3. 賃上げ基調を踏まえた
 人事委員会の勧告に基づく給与改定
31億201万円

- 民間給与との格差解消に係る給与改定

4. 子育て・教育支援
9億6,100万円

- 多子世帯における北九州市立大学授業料等減免4億8,200万円
- 児童手当 2億8,700万円

5. その他事業進捗等に伴う対応
9億4,800万円

- 企業立地促進時補助 6億4,720万円
- 旦過地区土地区画整理(特別会計)債務負担14億5,000万円

6. 物価高における食料品等購入支援
32億円

- 住民税非課税世帯(約18万世帯)を対象に1世帯あたり1万円を支給
- プレミアム率20%の商品券を発行

7. 物価高対策子育て応援手当
29億円

- 国の総合経済対策に基づき子ども(0~18歳)1人あたり2万円を給付

12月議会は質問の機会が無かったので、常任委員会のご報告をいたします。

皿倉山のすべり台について



北九州市八幡東区の皿倉山広場に約1億円(滑り台に4000万円)をかけ、4月25日にオープニングイベントとともに滑り台が設置されました。しかし、5月28日に台湾人利用者が滑走中に過度のスピードで右足骨折する事故が発生。6月2日に市民の声で市に連絡があり、市は使用を中止しましたが、その後も事故報告が相次ぎ、合計10件に上りました。この中にはオープニングイベント当日の市職員の骨折も含まれていましたが、市は事故発生後も約1ヶ月間使用を継続し、議会への報告も遅れたため、危機管理能力の低さが問題視されました。

わが会派や自民党会派は原因究明と再発防止を求めたにもかかわらず、市はこれを受け入れず、7月19日より6歳から12歳に限定し、サポーター3名を配置して使用を再開しました。安全な遊具提供の観点や、人件費をかけて使用を継続することへの疑問から、滑り台の今後のあり方を検討する「あり方検討会」が設置されました。しかし、会議内容が公開されず、透明性の欠如も課題となっています。原因究明と再発防止の後に再開するのが当然と考えております。

旦過地区再整備事業について

小倉北区の旦過地区再整備事業は、神嶽川の氾濫対策と老朽密集建物の解消による防災安全性向上と賑わい創出を目的に、河川改修と土地区画整理を一体で進めています。

当初計画は令和9年度完了、事業費約47.5億円でしたが、度重なる火災で旦過市場からの移転店舗数が大幅に減少(120店舗→70店舗弱)しました。この影響で、A地区の2階部分は市場関係者の会社が買い取れなくなり、3階の駐車場とともに一般に販売されることになりました。

さらに、店舗と北九州市立大学が入る予定のBC地区では、解体予定の建物が一連長屋構造であることが判明。連続した梁などがあるため、安全確保のために極めて慎重な手作業による解体が必要となり、工期が大幅に延長。

これにより、事業期間は令和12年まで3年延長、事業費は約10億円増の57億円となる見込みです。また、北九州市立大学の新学部は、建物の完成遅れにより、開校当初の2年間は北方キャンパスで授業を行うことになり、学生を失望させる結果となってしまいました。



森ゆみ子市政報告会を開催します!

守恒みらいホールにて市政報告会を開催します。この1年の市政報告をいたしますと共に、ご質問、ご要望もお受けいたします。寒い時期ではありますが、皆様でお声がけを頂き、お越し下さいますようお願い申し上げます。



- 日時 2026年2月21日(土) 14時～
- 会費 500円
- 場所 守恒みらいホール
北九州市小倉南区守恒本町2-2-11
守恒サンシャインみらい3階



北九州空港の特別委員会に所属しました

11月に新設された、『北九州空港機能強化・利用促進等調査特別委員会』に所属をしました。北九州空港は小倉南区にとっても重要な施設であります。貨物事業は好調に伸ばしておりますが、旅客はまだコロナ前に戻っていません。北九州空港の更なる利用促進や物流機能のあり方、空港へのアクセスの利便性向上などまだまだたくさんの課題を抱えています。東九州新幹線も構想はあるものの、いっこうに前に進みませんが、是非『北九州空港駅』を作ってもらい、東九州新幹線の早期着工に弾みをつけていきたいと考えております。



森ゆみ子プロフィール

- 神奈川県平塚市生まれ(昭和41年10月4日)
- 玉川大学文学部芸術学科美術専攻卒業(平成元年3月)
- 株式会社文化財保存計画協会入社(平成元年5月～)
- ホーチキ株式会社派遣勤務(平成3年8月～)
- 結婚(平成6年6月)
- 森とアメリカピッツバーグ市へ(平成7年5月～11月)
- 北九州市議会議員森浩明事務所勤務(平成9年2月～)
- 夫、森浩明 他界(令和元年10月15日)
- 北九州市議会議員2期目
- 市議会での会派は市民とともに北九州
- 市議会での委員会は建設建築委員会委員長

【好きな食べ物】イチゴのショートケーキ・チョコレート
【好きな動物】猫・うさぎ 【趣味】茶道(表)・コーラス

ゆみ子の御用聞き



昔から酒屋さんなどが注文を聞いて回っていた『御用聞き』のように、皆様の日常のお困りごとやご意見など、伺って参りたいと思っております。ホームページ・Facebook・お電話などで、お気軽にご相談ください。



Facebook



ホームページ



電話する

www.facebook.com/morihirooakiooffice/

moriyumiko.jp

093-964-6069 (森ゆみ子事務所)



このニュースレターは、市議会各会派に交付される政務活動費を用いて作成しています。